



「山形県で子育てしたい!!」と実感できる 「子育てするなら山形県」の実現に向けて

子どもは、いつの時代においても社会の宝であり、未来への希望です。

誰もが安心して子どもを生み、育てることができること、そして次代を担う子どもたちが、夢や希望を抱き、健やかに心豊かに成長することは、私たちの願いです。

県では、人口減少・少子化対策を県政の最重要課題の一つと位置づけ、若い世代の結婚・出産・子育ての希望実現に向けて、市町村や企業、民間団体と一体となり、全県を挙げて取組みを進めてまいりました。

しかしながら、山形県は、全国よりも10年程度先んじた状態で少子高齢化が進行し、これまでに経験したことのない本格的な人口減少社会に直面しています。

人口減少の進行は、経済成長の低下や社会保障における現役世代の負担増、子どもの成長への影響、地域コミュニティ機能の低下など、経済・社会面に大きな影響を及ぼします。

このようなことから、少子化の流れに歯止めをかけるため、令和という新しい時代にふさわしい新「やまがた子育て応援プラン」を策定いたしました。

山形県には、四季折々に美しい姿を見せる豊かな自然、先人が磨き上げてきた精神文化と知恵や技、美味しい食べ物、祭り、伝統行事など多くの地域資源が受け継がれております。

新「やまがた子育て応援プラン」では、こうした山形県の特徴を生かし、本県の次代を担う子どもたちや若者が郷土への愛着と誇りを持ち、豊かな自然や文化と関わりながら、郷土で活躍できる環境づくりや、出会いから結婚、妊娠・出産、子育てまでの切れ目のない支援、家庭と仕事の両立支援に取り組むこととしております。また、こうした環境が整う山形県で子育てする心地良さを県内だけでなく、県外に向けても広く情報発信してまいります。

このプランを確実に推進し、「山形県で子育てしたい!!」と実感できる「子育てするなら山形県」を実現するためには、県民の皆様をはじめ、地域や企業の皆様の参画による“県民総ぐるみ”の取組みが不可欠でありますので、御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

結びに、このプランを策定するにあたり、子育てするなら山形県推進協議会委員各位はじめ、貴重な御意見をいただきました県民の皆様にご心からお礼を申し上げます。

令和2年3月

山形県知事 吉村 美栄子